

## 平成24年度 第1回道産食品独自認証制度運営委員会議事概要

1. 日 時：平成24年9月6日（木）13:00～14:30
2. 場 所：北海道庁7階 農政部第1 中会議室
3. 出席者： 清水委員、勝浦委員、石川委員、浜館委員、大西委員

### 4. 概 要

#### 【要旨】

- ・ 委員長に清水委員、副委員長に樋元委員を選出。
- ・ 北海道から、資料1により道産食品独自認証制度の現状、資料2により平成24年度の主な取組について説明を行った後、意見交換。
- ・ その後、資料3により、今後の運営方向として、認証数の拡大に向けた戦略品目支援強化について説明を行った後、意見交換。

#### 【北海道からの資料説明に対する委員の主な発言】

##### <今年度の主な取組等に関して>

- ・ 認証品をデイリーで使用するようになると認証マーク使用枚数が増えると思う。「きらりっぷ」はギフト用になっているので、食卓サイズに合わせて使用するよう、事業者へも指導してはどうか。
- ・ 以前、「きらりっぷ」の官能検査に参加したが、その検査の結果がわからなかった。官能検査に参加した人へ結果を連絡することで、参加者からも情報が広がっていくので、検査結果を教えるようにしてはどうか。
- ・ 品目ごとに見た場合、そば、ベーコンなど1商品しかない基準がある。「きらりっぷ」マークの商品がいくつか並んでいると、消費者がマークに注目し販売につながるが、1社だけであれば見過ごされる場合もあるので、こうした基準の商品を増やすことにも力を入れてほしい。
- ・ 以前よりも活動的に取り組んでいると感じる。経費の問題はあるが、商談会などで「きらりっぷ」のブースを設けてみてはどうか。

##### <今後の運営方向等に関して>

- ・ 戦略品目を決めての取組は分かりやすくいいことではないか。
- ・ 認証数が増えていくよう、自分として何ができるのか考えてみたい。
- ・ 「食べるフェスティバル」を企画しており、こういったことも含めて来年度に一緒にできることがないか検討したい。
- ・ 当制度のような産地にこだわった取組は大変ありがたいので、今後も一層売れるような取組を考えていきたい。